

（地域経済研究推進協議会2016年度総会終了後）

**公開研究会のお知らせ**

**徴税効率の自治体間比較**



●徴税は、地方自治体の最も基本的な事務の一つです。その一方、徴税職員1人あたり地方税収入額、地方税収入額100円あたり徴税費、人口1人あたり徴税費などにより徴税効率を比較すると、地方自治体間でバラツキがみられます。

●地方税の使途についてはしばしば議論されますが、徴収費の効率性についてはあまり注目されることがありません。この研究会では、都市レベルのデータを使って、中国・四国の自治体と他地域の自治体の徴税効率を比較した分析結果を提示し、参加者の方々と意見交換をします。

|  |  |
| --- | --- |
| ◆主　　催◆ | 地域経済研究推進協議会 |
| ◇材料提供◇ | 若松泰之　広島大学地域経済システム研究センター助教 |
| ◆期　　日◆ | 2016年６月２７日（月）13:30～15:00 |
| ◇会　　場◇ | メルパルクひろしま　5階「桜」広島市中区そごう・バスセンターとなり　Tel (082) 222-9867 |
| ◆定　　員◆ | 先着50人程度、入場無料 |

**《申込方法》**

《第25回地域経済研究推進協議会総会》

●期　日●　2014年7月11日（金）13:00～13:30

●会　場●　ひろしま国際ホテル　3階「サファイア」

《材料提供と意見交換会》

●題　目●　広島県内市町の“財政通信簿”と人口変化に伴う財政の存続可能性

●講　師●　伊藤敏安　広島大学地域経済システム研究センター長

●主　催●　地域経済研究推進協議会

●期　日●　2014年7月11日（金）13:30～15:00

●会　場●　同上

●入場料●　無料、先着50人程度

《第25回地域経済研究推進協議会総会》

●期　日●　2014年7月11日（金）13:00～13:30

●会　場●　ひろしま国際ホテル　3階「サファイア」

《材料提供と意見交換会》

●題　目●　広島県内市町の“財政通信簿”と人口変化に伴う財政の存続可能性

●講　師●　伊藤敏安　広島大学地域経済システム研究センター長

●主　催●　地域経済研究推進協議会

●期　日●　2014年7月11日（金）13:30～15:00

●会　場●　同上

●入場料●　無料、先着50人程度

裏面の申込用紙をご覧ください。

※この材料提供は、広島大学地域経済システム研究センターと中国経済連合会との2015年度連携事業の一環として実施するものです。

申　込　用　紙

参加ご希望の方は、６月２０日（月）までにfaxまたは電子メールでお申し込みください。電子メールの場合、内容が分かれば書式は問いません（先着50人程度、無料）。「広島大学地域経済システム研究センター」で検索してください。同センターのホームページから申込用紙をダウンロードすることもできます。

　団体名（個人でご参加の場合は空欄）

　電話番号または電子メール（団体でご参加の場合はどなたかお一人）

|  |  |
| --- | --- |
| お名前 | 所属・役職 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

※この情報は、今回の公開研究会の受付以外の目的で使用することはありません。

Ｆａｘ番号 （０８２）２４９-４９９１

電子メール ecocres＠hiroshima-u.ac.jp

**《お問い合わせ》**広島大学地域経済システム研究センター

広島市中区東千田町１丁目１－89

担当：石井 Tel.（082）542-6991